

# 防除情報

長崎県病害虫防除所長

令和8年度病害虫発生予察 防除情報第3号

## 茶 クワシロカイガラムシの防除対策について

本虫の第1世代のふ化盛期は、地域によって平年よりもやや遅いと予想されますので、下記の点を参考にして適期防除をお願いします。

各圃場における発生状況に注意するとともに、今後の予測は当所のホームページで随時更新しますので参考にしてください。

### 記

#### 1. 発生状況等

(1) 4月前期の巡回調査(12筆)の結果、発生は認められなかった(平年 寄生株率4.7%、発生圃場率30.8%)。

(2) 本虫第1世代のふ化盛期は、下表のとおり東彼杵町太の原で平年よりもやや遅いと予測される。

表 第1世代のふ化盛期予測日(5月7日時点)

地区名	標高(m)	令和8年	令和7年	令和6年	平年 (過去10か年)
東彼杵町太の原	360	5/19	5/20	5/7	5/15

注1) 予測日は「有効積算温度則による防除適期予測法(農林技術開発センター茶業研究室)」により、東彼杵町太の原(農林技術開発センター茶業研究室による測定値)で予測した。なお、5月7日以降の気象データは平年値を用いた。

注2) 今後、気温が高くなるとふ化盛期が早まる可能性があるので注意する。

#### 2. 防除対策

(1) ふ化後の幼虫が1回脱皮してロウ質のカイガラを作りはじめると、薬剤の効果が低下するので、ふ化盛期(50%ふ化卵塊雌率が半数となった日)～ふ化盛期5日後までに防除する。現地でもふ化状況を調査している場合は、その調査に基づいて防除時期を判断する。なお、同一地区内の圃場でも標高や土地条件により気温が異なると、ふ化盛期が前後する場合がありますので注意する。

(2) 株内の枝や株元に薬液がかかるように十分量散布する。

(3) 収穫中の園では、収穫終了後に防除を実施する。

○長崎県病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) ホームページ」アドレス

: <https://www.pref.nagasaki.jp/e-nourin/nougi/JPP/index.html>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県農林技術開発センター 環境研究部門 病害虫発生予察室  
(長崎県病害虫防除所) TEL: 0957-26-0027

